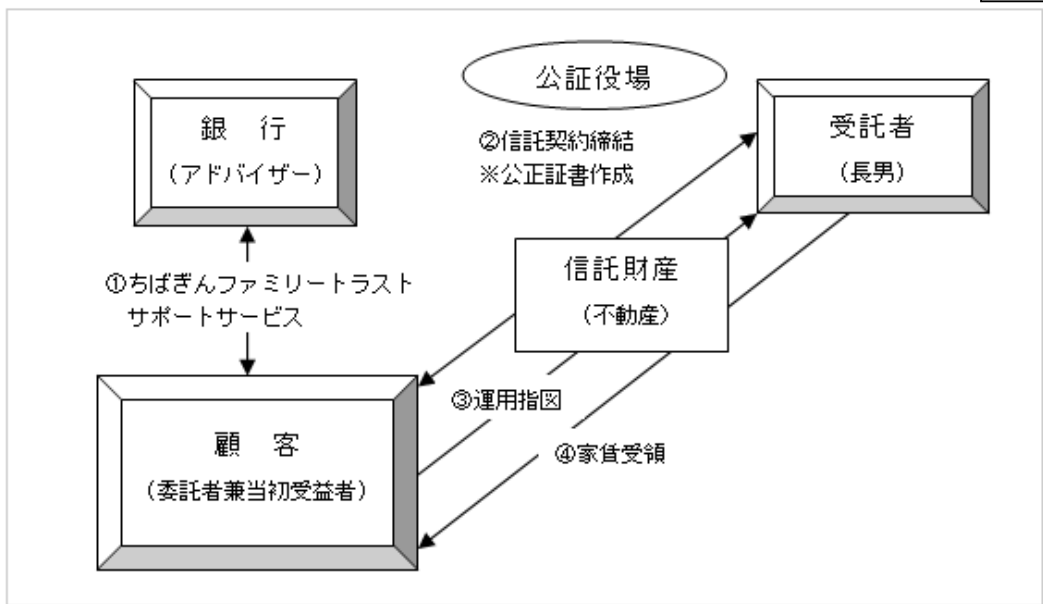


★ 成年後見制度と民事信託の比較図

	法定後見制度	任意後見制度	民事信託制度
契約	不要	必要	必要
範囲	財産管理・身上監護	財産管理・身上監護	財産管理（処分）のみ
財産権の移転 （後見人・受託者へ）	しない	しない	する
節税対策	不可	疑義あり	可能 （受益者の利益のためにすること要）
資産運用	不可	疑義あり	可能
代理権	有り	有り	なし
取消権	あり	なし	なし （但し財産移転済み）
裁判所の関与	あり	あり	なし

認知症対策として「成年後見制度」があるが、この制度は親の財産を管理するだけで、具体的な相続対策を講じることはできない。しかし、「民事信託制度」なら自由に管理できる。

● スキーム図



家族信託では、受託者は信託契約により所有権を取得した信託財産について、信託契約で定められた財産の管理、処分等を行うことができる。